

日露戦争

飛鳥

奈良

平安

鎌倉

室町

安土桃山

江戸

明治

大正

今日の問い

日露戦争はなぜ起こり、戦争の結果、日本の国際的な立場はどう変わったのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 日英同盟とロシアの南下

日英同盟

2 1900年、外国勢力の排除をめざす中国の民衆が起こした事件。

日清戦争で清の弱さが明らかになると、列強は清から鉄道をしく権利や港を借りる権利を得て、勢力範囲を広げた(1 中国分割)。1900年、外国勢力の排除をめざす民衆が北京の各国公使館を囲む 2 義和団事件 が起こると、日本やロシアを中心とする列強は軍隊を送ってこれをしずめた。

4 1902年、ロシアの南下に對抗して日本とイギリスが結んだ同盟。

3 中国東北部の広い地域。ロシアが大軍をとどめた。

ロシアは事件のあとも 3 満州 に大軍をとどめ、韓国にも勢力をのぼそうとした。ロシアの南下を警戒したイギリスは、1902年に日本と 4 日英同盟 を結んだ。国内では開戦を求める声が強まる一方、キリスト教徒の 5 うちむらんぞう 内村鑑三 や社会主義者の 6 こうとくしゅうすい 幸徳秋水 らは戦争に反対した。

2 日露戦争とポーツマス条約

ポーツマス条約

7 1904年に始まった、日本とロシアの戦争。

1904年、 7 日露戦争 が始まった。日本は多くの戦死者を出しながらも戦いを有利に進めたが、戦費は増税や借金でまかなわれ、国民の負担は重かった。歌人の 8 与謝野晶子 は、戦場の弟を思う詩「 9 君死にたまふことなかれ 」を発表した。

10 1905年に結ばれた、日露戦争の講和条約。

8 戦場の弟を思う詩を発表した歌人。

13 賠償金のないポーツマス条約への不満から起こった暴動。

日本の国力は限界に近く、ロシアでも革命の動きが起こったため、1905年、アメリカの仲立ちで 10 ポーツマス条約 が結ばれた。ロシアは 11 韓国 における日本の優越権を認め、旅順・大連の租借権、長春以南の鉄道の権利、北緯50度以南の 12 からふと 樺太 (サハリン)を日本にゆづった。しかし賠償金は得られず、不満をもった人々は東京で 13 日比谷焼き打ち事件 を起こした。

日本の勝利は、欧米の支配に苦しむアジアの人々を勇気づけた。一方で日本は、こののち韓国への支配を強めていった。

義和団事件
1900年日英同盟
1902年日露戦争
1904年ポーツマス条約
1905年できた / 13